

平成29年度海津市議会第3回定例会

◎議事日程(第3号)

平成29年9月4日(月曜日)午前9時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算(第3号)
- 日程第3 議案第88号 平成29年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算(第2号)
- 日程第4 議案第89号 平成29年度海津市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 日程第5 議案第90号 平成29年度海津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 日程第6 議案第91号 平成29年度海津市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 日程第7 議案第92号 平成29年度海津市水道事業会計補正予算(第2号)
- 日程第8 議案第93号 平成29年度海津市下水道事業特別会計への繰入変更について
- 日程第9 議案第94号 海津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 日程第10 認定第1号 平成28年度海津市水道事業会計決算の認定について
- 日程第11 認定第2号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業特別会計決算の認定について
- 日程第12 認定第3号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業デイサービスセンター特別会計決算の認定について
- 日程第13 認定第4号 平成28年度海津市介護老人保健施設事業特別会計決算の認定について

◎出席議員(12名)

- | | | | |
|-----|--------|-----|-------|
| 1番 | 飯田洋君 | 3番 | 六鹿正規君 |
| 4番 | 堀田みつ子君 | 5番 | 松岡光義君 |
| 6番 | 赤尾俊春君 | 7番 | 川瀬厚美君 |
| 8番 | 浅井まゆみ君 | 9番 | 橋本武夫君 |
| 11番 | 伊藤誠君 | 13番 | 服部寿君 |
| 14番 | 水谷武博君 | 15番 | 森昇君 |
-

◎欠席議員（なし）

◎欠員（3名）

◎地方自治法第121条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

市 長	松 永 清 彦 君	副 市 長	福 田 政 春 君
教 育 長	中 野 昇 君	総務部長併 選挙管理委員会 事務局書記長	青 木 彰 君
市民環境部長	中 島 哲 之 君	健康福祉部長	近 藤 敏 弘 君
健康福祉部次長 (施設担当)兼 サンリバーはつらつ 事務 長	近 藤 正 人 君	産業経済部長	林 真 治 君
建設水道部長	菱 田 一 義 君	危機管理局兼 危機管理監 監察室長	三 木 孝 典 君
教育委員会 事務局 長	伊 藤 精 治 君	会計管理者	伊 藤 裕 紀 君
監査委員事務局 長併 公平委員会 事務局書記長	伊 藤 裕 康 君	農業委員会 事務局 長	菱 田 昭 君
消 防 長	吉 田 一 幸 君	総務部総務課長併 選挙管理委員会 事務局書記次長	寺 村 典 久 君
総 務 部 企画財政課長	近 藤 三喜夫 君		

◎本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	伊 藤 尚 幸	議会事務局兼 議会総務課長 議事調査係	近 藤 康 成
議会議務局 会務総務課 課長補佐 兼係長	渡 辺 美 香		

◎開議宣告

○議長（森 昇君） 皆さん、おはようございます。

定刻でございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

（午前9時00分）

◎会議録署名議員の指名

○議長（森 昇君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において7番 川瀬厚美君、8番 浅井まゆみ君を指名します。

◎議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）から議案第94号 海津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分についてまで

○議長（森 昇君） 日程第2、議案第87号から日程第9、議案第94号までの8議案を一括議題といたします。

さきに各常任委員会に審査が付託してありますので、ただいまより各委員長から審査結果の報告を求めます。

最初に、総務産業建設委員長 飯田洋君。

〔総務産業建設委員長 飯田洋君 登壇〕

○総務産業建設委員長（飯田 洋君） それでは、総務産業建設委員会の審査の結果を御報告いたします。

海津市議会議長 森昇様、総務産業建設委員会委員長 飯田洋。

委員会審査報告書。

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定されたので、会議規則第109条の規定により報告いたします。

議案番号、件名、結果の順に申し上げます。

議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）のうち本委員会の所管に属する事項、可決すべきもの。議案第88号 平成29年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算（第2号）、可決すべきもの。議案第91号 平成29年度海津市下水道事業特別会計補正予算（第2号）、可決すべきもの。議案第92号 平成29年度海津市水道事業会計補正予算（第2号）、可決すべきもの。議案第93号 平成29年度海津市下水道事業特別会計への繰入変更について、可決すべきもの。議案第94号 海津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分につ

いて、可決すべきもの。

審査の経過を申し上げます。

第87号、平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）のうち本委員会の所管に属する事項は、反対討論があり、審査、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

なお、その他5案件は、全て全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しましたことをあわせて御報告いたします。

また、主な質疑として、議案第87号、平成29年度一般会計補正予算（第3号）のうち本委員会の所管に属する事項の関係で、総務費の旧平田庁舎解体工事について、東館を残した施設利用について再検討してはどうかとの質疑があり、5月26日に開催した公の施設等跡施設再利用検討委員会で旧平田庁舎の解体については承認をいただいている。当面は多目的広場としてイベント等で利活用していく旨の答弁がありました。

また、解体後は売却するつもりか、売却目的で旧平田庁舎を解体することには反対であるとの質疑があり、現段階では、すぐに売却することは考えていない。旧平田庁舎周辺の地域にとって、にぎわい、活性化につながるような跡地利用を進めていく旨の答弁がありました。

次に、総務費の住民記録システム改修等委託料の概要について質疑があり、国が進める女性活躍の視点に立った制度等の整備について、希望者に対し住民票及びマイナンバーカードに旧姓を併用可能とするシステム改修である旨の答弁がありました。

さらに、どんな使われ方をされるのか、メリット・デメリットについての質疑があり、結婚後も旧姓を使用して働く男性や女性がふえてきているが、会社等によっては旧姓を使用できないなどの不都合なことが考えられるため、住民票及びマイナンバーカードに旧姓を併記することで、結婚前と同様に活躍できる環境を整えることができる。また、デメリットには、希望者のみと限定されるため特にない旨の答弁がありました。

次に、農林水産業費の土地改良事業測量等の委託料について、境第一揚水機場付近での漏水に関する対策だと思うが、地元の自治会や土地改良区との協議は済んでいるのか。また、地元負担も必要になると思われるので、早い時期から地元との協議を行ってほしいとの質疑や要望があり、地元の自治会や土地改良区とは何度も現場で立ち会いを行い、現場の状況を確認した。今後は、改修工事の概要が固まった段階で地元説明会を実施する旨の答弁がありました。

次に、農林水産業費の月見の森景観林整備事業委託料に関連して、日本百名月に認定後初めて行われる観月会は、新しい取り組み等があるのかとの質疑があり、予算が限られているが、新たな取り組みについて検討を重ねており、その提案をもとに観月会を開催したい旨の答弁がありました。

次に、商工費の補償金について、補償金の根拠についての質問があり、南濃町山下土地改良組合との和解条件であった旧所有者が山下土地改良組合に排水路維持管理費として支払っていた年間13万円を、公社が購入した平成20年からことしまでの10年間分の130万円を支払う旨の答弁がありました。以上でございます。

○議長（森 昇君） 続きまして、文教福祉委員長 浅井まゆみ君。

〔文教福祉委員長 浅井まゆみ君 登壇〕

○文教福祉委員長（浅井まゆみ君） それでは、文教福祉委員会の審査報告を行います。

海津市議会議長 森昇様、文教福祉委員会委員長 浅井まゆみ。

委員会審査報告書。

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第109条の規定により報告します。

議案番号、件名、結果の順に報告いたします。

議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）のうち本委員会の所管に属する事項、可決すべきもの。議案第89号 平成29年度海津市介護保険特別会計補正予算（第1号）、可決すべきもの。議案第90号 平成29年度海津市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、可決すべきもの。

審査の経過を申し上げます。

ただいま御報告いたしました3案件は、全て全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しましたことをあわせて御報告いたします。

また、主な質疑として、議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）のうち本委員会の所管に属する事項の関係で、教育費のハリヨ生息湧水池改修工事の概要について質疑があり、北部浄水公園内にあるハリヨが生息する湧水池に、市内外の訪問者の受け入れに対処して観察用デッキの設置、また野鳥による食害の防止及び繁殖等生息環境の向上が期待できる魚巢ブロックの設置等を行う旨の答弁がありました。

次に、民生費の成年後見制度を昨年度どれだけ利用があったのか、また委託料の増額理由について質疑があり、成年後見制度を申し立てることができる配偶者、もしくは二親等内の親族がおらず、また四親等内の親族がいないなど、申し立てることができない場合に市長が家庭裁判所へ申し立てを行う市長申し立ての件数が昨年度は1件あったこと、また予算の増額の理由として、今年度は1件分の予算を計上していたが、現在3件の申し立てを準備していることから予算を増額する旨の答弁がありました。

次に、民生費の障害児通所給付費の利用者について質疑があり、放課後等デイサービスの利用者は、平成28年度で延べ256件の利用があり、月平均にすると21件、今年度については、7月末までの利用で170件、月平均42.5件と、新しい事業所ができたことも増の要因で

あるが、昨年度の2倍となっている旨の答弁がありました。

次に、教育費の城南中学校屋外トイレ設置工事の概要について質疑があり、設置するトイレの規模は、男性用が洋式便座1基と小便器2基、女性用が洋式便座2基である旨の答弁がありました。以上でございます。

○議長（森 昇君） 各委員長の報告が終わりました。

それでは、各委員長の報告に対する質疑を行います。

初めに、総務産業建設委員会へ付託案件の質疑を許可します。

質疑ありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（森 昇君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

続きまして、文教福祉委員会へ付託案件の質疑を許可します。

質疑ありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（森 昇君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより討論、採決を行います。

初めに、議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）についての討論を行います。

討論の通告がありますので、発言を許可します。

最初に、4番 堀田みつ子君。

〔4番 堀田みつ子君 登壇〕

○4番（堀田みつ子君） それでは議長の許可を得ましたので、議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算に反対の立場で討論を行います。

反対理由の1つに、戸籍住民基本台帳費に住民記録システム改修等委託料として407万2,000円の歳出があります。社会保障・税番号制度システム整備費補助金として196万4,000円の国庫補助金が歳入に上げられていますが、真に必要なものならば全額国の予算で行うべきことではないかと考えます。特に内容について、マイナンバーカードに希望すれば旧姓を併記できるようにするためのシステム改修であると説明がありました。しかし、改修しなければ、どのようなデメリットがあるのかが明確ではありません。メリットにしても、旧姓の併記も希望すればということでしたので、市民にとって特に差し迫った必要性も認められません。よって、住民記録システム改修は必要がありませんし、またマイナンバー制度自体は廃止するべきと考えます。

次に、反対理由の2つ目ですが、商工業振興費として130万円の補償費があります。駒野工業団地の土地を所有していたロイヤルゴルフ養老は、排水路維持管理等に年13万円の補償

を山下土地改良組合に支払っていたと説明がありました。しかし、岐阜県土地開発公社が購入して以降は支払われていなかったため、年13万円、10年分の補償金だと説明がありました。そこで、10年間進展せずに土地を売買できなかった残りの土地所有者に対する補償を訪ねたところ、土地代とともに考えていくことが説明されたので、岐阜県土地開発公社が支払うことになると考えられます。残りの土地の補償のことや排水路維持管理等を、それまではもとの所有者のロイヤルゴルフ養老が支払っていたことを考慮すると、今回の130万円の補償は、現在の土地所有者である岐阜県土地開発公社が支払うべきであると考えます。確かに経費がかさんでくれば、最終的に企業に売却するときの金額にかかわります。しかし、そのようなリスクも含めて、工業団地開発は考えるべきものではありませんか。補償が必要だとしても、支払うべきは誰なのか、その原則だけは間違えるべきではないと考え、今回の補正予算に反対いたします。ありがとうございました。

○議長（森 昇君） 賛成討論はありますか。

〔挙手する者なし〕

○議長（森 昇君） 次に、3番 六鹿正規君。

〔3番 六鹿正規君 登壇〕

○3番（六鹿正規君） 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）について反対の立場で討論をいたします。

旧平田庁舎の跡地利用を考える会から、地域の発展並びに市民の安らぎと憩いにつながる旧平田庁舎の跡地利用が提言され、市長も大変すばらしい案だと感心されてみえました。考える会からの提言を受け、旧平田庁舎跡地利活用提案事業者へ募集をかけましたが、残念なことに応募はなく、解体することになり、6月定例会には解体設計予算が計上されました。

私は、本館の解体は仕方ないと思いますが、東館を含む解体は、一度考え直す必要があるのではないかと考えます。まだ立派に活用できる建物を解体する方向にしか結論が出せないとは、市長、余りにも無策きわまりないと思います。ぜひ一度立ちどまり、本館解体後と東館の再利用を考える必要があるとは思いませんか。跡地利用は多目的広場、市民は笑っていますよ、多目的広場は無目的広場だと。

議員各位にお願いいたします。一人でも多くの賛同がいただけますことを念願し、旧平田庁舎解体工事費1億7,611万9,000円を含んだ平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）は、認めるわけにはまいりません。

以上、反対討論を終わります。

○議長（森 昇君） 賛成討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（森 昇君） 討論なしと認め、討論を終結します。

これより議案第87号については採決をいたします。

本案に対する委員長の報告は可決です。

議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）については、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（森 昇君） 総数11名、起立9名、賛成多数です。よって、議案第87号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第3号）については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第88号から議案第94号まで討論を行います。

討論ありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（森 昇君） 討論ないものと認めます。

お諮りします。議案第88号から議案第94号の7議案につきまして、一括採決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昇君） 異議なしと認めます。よって、議案第88号から議案第94号の7議案につきましては、一括採決いたします。

お諮りします。議案第88号から議案第94号の7議案について、委員長の報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昇君） 異議なしと認めます。よって、議案第88号 平成29年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算（第2号）、議案第89号 平成29年度海津市介護保険特別会計補正予算（第1号）、議案第90号 平成29年度海津市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、議案第91号 平成29年度海津市下水道事業特別会計補正予算（第2号）、議案第92号 平成29年度海津市水道事業会計補正予算（第2号）、議案第93号 平成29年度海津市下水道事業特別会計への繰入変更について、議案第94号 海津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について、以上7議案は、委員長の報告のとおり可決することに決定しました。

◎認定第1号 平成28年度海津市水道事業会計決算の認定についてから認定第4号

平成28年度海津市介護老人保健施設事業特別会計決算の認定についてまで

○議長（森 昇君） 続きまして、日程第10、認定第1号から日程第13、認定第4号までの4議案を一括議題といたします。

さきに決算特別委員会に審査が付託してありますので、ただいまより決算特別委員長から審査結果の報告を求めます。

決算特別委員長 川瀬厚美君。

〔決算特別委員長 川瀬厚美君 登壇〕

○決算特別委員長（川瀬厚美君） 決算特別委員会の報告をさせていただきます。

海津市議会議長 森昇様、決算特別委員会委員長 川瀬厚美。

委員会審査報告書。

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第109条の規定により報告します。

議案番号、件名、結果の順で報告いたします。

認定第1号 平成28年度海津市水道事業会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第2号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第3号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業デイサービスセンター特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第4号 平成28年度海津市介護老人保健施設事業特別会計決算の認定について、認定すべきもの。

決算特別委員会委員長の報告をさせていただきます。

審査の経過を申し上げます。

8月31日に提出されました各会計の決算書等の各書類により、慎重に審査をいたしました。

結果につきましては、ただいま御報告したとおりであります。認定4案件全て、全会一致で認定すべきものと決定しましたことをあわせて御報告いたします。

主な質疑として、まず認定第1号 平成28年度海津市水道事業会計決算の認定の関係で、未収金の額が前年度に比べ145.75%増となった経緯について質疑があり、市民からの要望により3月請求分の納期限を他の月と同じ月末に変更したことにより、平成28年度内に収入として計上できないことが要因である旨の答弁がありました。

また、未収金の徴収手段として給水停止は有効であるが、実施しているのかとの質疑があり、料金を滞納されている方には段階を踏んで納付を促し、最終的に給水停止を実施している。ただ、停止期間が長期になることはなく、料金の納付もしくは誓約書等により開栓をしている旨の答弁がありました。

また、企業債の今後見込みと償還の推移等について質疑があり、現在の企業債未償還残高は、ことしをピークに着実に削減していくが、財政健全化と水道料金の抑制を鑑み、事業を進めていくには、新規で低金利の企業債を発行していく必要もあるとの答弁がありました。

認定第2号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業特別会計決算の認定の関係で、他会計負担金で平成27年度より950万円減額となったが、平成29年度以降も3,000万円で推移するのかとの質疑があり、平成28年度については、介護料の収益が平成27年度よりも増額したた

め、他会計負担金は減額となったが、運営状況により他会計負担金も変動するとの答弁がありました。

また、監査委員から、より一層の経費削減に取り組み、健全な経営に努められたいとの意見が付してあるが、実際の取り組みや計画があるかとの質疑があり、入所者への介護の質の向上に努めながら、利用が多い消耗品等の見直しを実施し、経費削減を図っているとの答弁がありました。

認定第3号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業デイサービスセンター特別会計決算の認定の関係で、給与費が減額となった理由についての質疑があり、特別養護老人ホームとの人事異動に伴う減額である旨の答弁がありました。

認定第4号 平成28年度海津市介護老人保健施設事業特別会計決算の認定の関係で、給与費が減額となった理由について質疑があり、運転手3名を外部に委託したことにより給与費が減となり、そのかわりに経費が増となった旨の答弁がありました。

また、監査委員から公共施設として介護の質をさらに高め、入所者や家族にとって安心・安全に満ちた施設、地域に密着した施設としてニーズが応えられるよう努められたいとの意見が付してあるが、施設としての対応はどの質疑があり、入所者、利用者はもちろん、家族の方からの意見や要望を伺う機会をつくり、施設運営に反映させていく仕組みを整えているとの答弁がございました。

以上、報告を終わります。

○議長（森 昇君） 委員長の報告が終わりました。

それでは、委員長の報告に対する質疑を許可します。

質疑ありませんか。

[挙手する者なし]

○議長（森 昇君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより討論、採決を行います。

認定第1号から認定第4号までの討論を行います。

討論ありませんか。

[挙手する者なし]

○議長（森 昇君） 討論はないものと認めます。

お諮りします。認定第1号から認定第4号までの4議案につきまして、一括採決することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（森 昇君） 異議なしと認めます。よって、認定第1号から認定第4号までの4議案につきましては、一括採決をいたします。

お諮りします。認定第1号から認定第4号までの4議案につきまして、委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昇君） 異議なしと認めます。よって、認定第1号 平成28年度海津市水道事業会計決算の認定について、認定第2号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業特別会計決算の認定について、認定第3号 平成28年度海津市介護老人福祉施設事業デイサービスセンターの特別会計決算の認定について、認定第4号 平成28年度海津市介護老人保健施設事業特別会計決算の認定について、以上の4議案は、委員長報告のとおり認定することに決定しました。

◎閉会の宣告

○議長（森 昇君） 以上をもちまして、今定例会に提出されました案件は全て議了いたしました。

これをもちまして、平成29年海津市議会第3回定例会を閉会いたします。御苦労さまでございました。

(午前9時29分)

上記会議録を証するため下記署名する。

平成29年11月20日

議 長 森 昇

署名議員 川瀬厚美

署名議員 浅井まゆみ